



健康都市やまと

つながりが生みだす豊かな暮らし

～一人ひとりが健康で心豊かな暮らしを営むことができる地域をつくる～

# 大和市地域福祉計画

第5期 2019年度～2023年度

2019年（平成31年）3月

大和市



## はじめに

近年、少子高齢化や単身世帯の増加、非正規労働者の増加などを背景として、自分の力だけで日常生活を営むことが困難な人が増加し、支援を必要とする人の生活課題の多様化、複雑化が進んでいます。

また、人間関係の希薄化が進み、地域における互助力も弱まりつつある中、社会的な孤立が問題になるなど、福祉を取り巻く状況は刻々と変化しています。



これらの課題に対応するためには、公的サービスだけではなく、市民・行政・事業者などが互いに助け合い、支え合っていくことが重要であることから、本市では、平成26年（2014年）3月に「第4期大和市地域福祉計画」を策定し、地域福祉の取り組みを総合的に推進してきました。

一方、国では、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超え、世代や分野を超えてつながる「地域共生社会」の実現に向けた改革を進め、平成30年（2018年）4月に改正社会福祉法が施行されました。

こうした市の取り組みや国の制度改革の内容等を踏まえつつ、昨今の社会情勢や地域の実情に応じた地域福祉の取り組みをさらに一歩進めることができるよう、このたび「第5期大和市地域福祉計画」を策定いたしました。

計画期間は、2019年度から2023年度までの5年間とし、基本理念「つながりが生み出す豊かな暮らし」の実現に向けて、2つの基本目標を柱に、市民一人ひとりが心身ともに健康で安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。

結びに、本計画を策定するにあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様、また、意識調査にご協力いただいた関係機関・団体の方々、そして、熱心にご議論くださいました大和市社会福祉審議会委員の皆様、心からお礼を申し上げます。

平成31年（2019年）3月  
大和市長 大木 哲

# 目次

## I 地域福祉計画の考え方

---

1. 地域福祉計画策定の背景と趣旨	1
2. 計画の根拠となる法律	3
3. 計画の位置付け	4
4. 計画の期間	6

## II 地域福祉をめぐる動向

---

1. 国の動向	7
2. 地域福祉活動を取り巻く動向	12

## III 市の現状と課題

---

1. 大和市の人口・世帯	13
2. 地域の支援のニーズ	18
3. 地域福祉の担い手	22
4. 市民の意識	29
5. 第4期大和市地域福祉計画における取り組み	32

## IV 目指すべき地域福祉の姿と計画の柱

---

1. 基本理念	36
2. 基本目標	37
3. 個別目標の体系図	38

## V 個別目標の展開

---

### 基本目標 1

一人ひとりに支援が行き届き、誰もが自分らしく安心して暮らせるまち……………	39
【個別目標 1】 支援が必要な人たちを把握し、適切な支援につなげます……………	39
【個別目標 2】 相談体制を整え情報提供を充実します……………	42
【個別目標 3】 包括的な支援体制を整えます……………	45
【個別目標 4】 権利擁護の仕組みづくりを推進します……………	48

### 基本目標 2

一人ひとりが地域に関心をもち、お互いに支えあうまち……………	51
【個別目標 5】 福祉への理解と関心を高めます……………	51
【個別目標 6】 福祉活動の担い手を育成し活動を支援します……………	53
【個別目標 7】 気軽に集える居場所や社会参加の場をつくります……………	56
【個別目標 8】 地域福祉活動団体との連携をすすめます……………	59

## VI 成年後見制度利用促進基本方針

---

1. 基本方針の趣旨……………	61
2. 現状と課題……………	62
3. 基本的な考え方……………	63
4. 取り組みの方向性……………	64

## VII 計画の推進

---

1. 計画の推進体制……………	66
2. 計画の進行管理……………	66

## 資料編

---

1. 計画策定の体制	68
2. 計画策定の経過	70
3. 大和市社会福祉審議会諮問・答申	72
4. 地域福祉に関するアンケート結果	74
(1) 市民アンケート	74
(2) 自治会アンケート	82
(3) 民生委員・児童委員アンケート	85
(4) 地区社会福祉協議会アンケート	88
(5) 社会福祉法人アンケート	90